

試験当日

キャンパスで対面により試験や面接を行う入学者選抜

(デザイン工学部総合型選抜)

- 必ず受験票を持参してください。受付で受験票を提示し、試験会場内では常に携帯してください。受験票を紛失・破損した場合は、受付の係員に申し出て受験票の再交付を受けてください。受験票を忘れた場合も同様に受付で係員に申し出て、受験票の再交付を受けてください。
- 試験当日は、印刷した受験票に加え、顔写真付きの本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、パスポート、学生証等の原本・有効期限内のもの）を必ず持参してください。コピーやスマートフォン等の画面表示によるデジタル証明書は本人確認書類として認めません。
- 試験開始 20 分前までに受付を済ませ、指定された座席に着席してください。
- 試験会場内では、試験監督者の指示に従ってください。
- 上履きは必要ありません。
- 試験会場に時計はありませんので、持参してください。
- 日曜日は、学生食堂や生協等の売店は営業していません。必要に応じて昼食を持参してください。
- 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や監督者等へ感染の恐れがあるため、受験をご遠慮願います。なお、受験できなかった場合でも、追試験や入学検定料の返還は行いません。
- 遅刻者の入室限度時刻は試験開始後 20 分までです。また、試験が終了するまで退室できません。
- 試験中に使用可能な物品は下表のとおりです。
- 文具等の貸し出しは行いません。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないもの
<ul style="list-style-type: none">・黒鉛筆・シャープペンシル (2B～H まで) <ul style="list-style-type: none">・鉛筆キャップ・プラスチック製消しゴム・鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）・シャープペンシルの替え芯（ケース含む）・時計*（標準的な時計機能だけのもののみ可。秒針音のするもの、大型のものは除く）・眼鏡・ハンカチ・目薬、点鼻薬・ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）	<p>左記「試験中に使用を認めるもの」以外のものは使用を認めません。以下に例を挙げます。</p> <ul style="list-style-type: none">・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、IC レコーダー、イヤホン、電子辞書、翻訳機、音楽プレーヤー等の電子機器類・下敷き・定規（定規機能を備えた鉛筆等を含む）・グラフ用紙・コンパス・アラーム機能、計算機能、辞書機能等を備えた時計・電卓、そろばん・耳栓・赤ペン、色鉛筆、色マーカーペン

*試験室に時計はありません。

*プロダクトデザインコースの実技試験では、上記「試験中の使用を認めないもの」のうち一部使用を認められる物品、また追加で使用可能な物品があります。詳細は要項の「選考方法」ページを確認ください。